



令和 7 年 度
「The・おおいた」ブランド流通対策本部総会

「The・おおいた」ブランド流通対策本部

令和7年度 「The・おおいた」ブランド流通対策本部 名簿

令和7年6月2日現在

No.	所 属	役 職	氏 名
1	大 分 県 農 林 水 産 部	部 長	渕 野 勇
	大 分 県 農 林 水 産 部 (農政担当)	審 議 監	信 貴 竜 人
	大 分 県 農 林 水 産 部 (林政担当)	審 議 監	長 谷 部 孝 行
	大 分 県 農 林 水 産 部 (水産担当)	審 議 監	大 塚 猛
	大分県農林水産部おおいたブランド推進課	課 長	田 崎 信 生
	大分県農林水産部地域農業振興課	課 長	宇 留 嶋 美 奈
	大 分 県 農 林 水 産 部 園 芸 振 興 課	課 長	漆 間 徹
	大 分 県 農 林 水 産 部 畜 産 振 興 課	課 長	本 田 文 博
	大 分 県 農 林 水 産 部 林 産 振 興 室	参 事 監 兼 室 長	神 鳥 浩 明
	大 分 県 農 林 水 産 部 漁 業 管 理 課	課 長	大 塚 猛
2	大 分 市	市 長	足 立 信 也
3	別 府 市	市 長	長 野 恭 紘
4	中 津 市	市 長	奥 塚 正 典
5	日 田 市	市 長	椋 野 美 智 子
6	佐 伯 市	市 長	富 高 国 子
7	臼 杵 市	市 長	西 岡 隆
8	津 久 見 市	市 長	石 川 正 史
9	竹 田 市	市 長	土 居 昌 弘
10	豊 後 高 田 市	市 長	佐 々 木 敏 夫
11	杵 築 市	市 長	永 松 悟
12	宇 佐 市	市 長	後 藤 竜 也
13	豊 後 大 野 市	市 長	川 野 文 敏
14	由 布 市	市 長	相 馬 尊 重
15	国 東 市	市 長	松 井 督 治
16	姫 島 村	村 長	大 海 靖 治
17	日 出 町	町 長	安 部 徹 也
18	九 重 町	町 長	日 野 康 志
19	玖 珠 町	町 長	宿 利 政 和
20	大 分 県 農 業 協 同 組 合 中 央 会	代 表 理 事 会 長	壁 村 雄 吉
21	全 国 農 業 協 同 組 合 連 合 会 大 分 県 本 部	本 部 長	藤 田 明 弘
22	大 分 県 農 業 協 同 組 合	代 表 理 事 理 事 長	平 間 悟
23	べ っ ぷ 日 出 農 業 協 同 組 合	代 表 理 事 組 合 長	佐 藤 隆 博
24	大 分 大 山 町 農 業 協 同 組 合	代 表 理 事 組 合 長	矢 羽 田 正 豪
25	下 郷 農 業 協 同 組 合	代 表 理 事 組 合 長	玉 麻 農 夫 男
26	大 分 県 園 芸 活 性 化 協 議 会	会 長	信 貴 竜 人
27	大 分 白 ね ぎ 連 絡 協 議 会	会 長	和 泉 陣
28	大 分 味 一 ね ぎ 生 産 部 会	会 長	大 窪 勉
29	大 分 ト マ ト 連 絡 協 議 会	会 長	菊 池 一 朗
30	大 分 県 い ち ご 販 売 強 化 対 策 協 議 会	会 長	樋 口 勝 典
31	J A 大 分 ピ ー マ ン 生 産 部 会	会 長	神 連 克 之
32	大 分 に ら 連 絡 協 議 会	会 長	白 坂 義 則
33	JA お お い た 「 甘 太 くん 」 部 会	部 会 長	後 藤 謙 治
34	JA お お い た カ ボ ス 部 会	部 会 長	飛 賀 洋 一
35	大 分 県 な し 研 究 会	会 長	堀 真 剛
36	大 分 県 柑 橘 研 究 会	会 長	木 村 房 雄
37	大 分 県 ぶ ど う 研 究 会	会 長	小 野 次 信
38	大 分 県 花 き 生 産 者 協 議 会	会 長	松 田 司
39	大 分 県 茶 業 協 会	会 長	金 丸 元
40	大 分 県 漁 業 協 同 組 合	代 表 理 事 組 合 長	中 根 隆 文
41	大 分 県 豊 後 牛 流 通 促 進 対 策 協 議 会	会 長	本 田 文 博
42	大 分 県 椎 茸 農 業 協 同 組 合	代 表 理 事 組 合 長	青 野 浩 志

第1号議案 令和6年度事業実績及び収支決算について

1 事業実績

〔マーケットインの商品づくりへの加速〕

令和6年度は、これまで実施してきた量販店での宣伝販売や生産者・関係者などによる消費地での PR 等に加え、福岡・大分デスティネーションキャンペーン(4～6月)や全国豊かな海づくり大会(11月)といった大規模イベントと連携した積極的な認知度向上活動を行った。

また、大阪・関西万博を契機とした関西圏での更なる取扱量拡大を目指し、関西圏にて商談展示会を開催するなど、販路開拓に意欲的に取り組んだ。特に、2月に実施した京都市場トップセールスには、県内の生産者団体代表とともに、知事が就任後初めて参列し、主要な出荷先である京都で県産品を大々的に PR することができた。

県内外での販促活動や PR イベント等の実施回数は、年間 338 回にのぼり、今後の取引拡大に向け各関係者と強固な関係性を構築することができた。

1) 農産物

農産物では、短期集中県域支援品目を中心に県内外で消費者向け PR や販売促進活動を行った。

主要市場となる首都圏、京阪神、福岡では、卸売市場と連携し、短期集中県域支援品目を中心に量販店等で宣伝販売などを行った結果、主要市場におけるシェアが6品目 15 市場で 1 位となった。

白ねぎは、出荷拡大を目指す中京地区において、名古屋市北部市場で大変好評だったトップセールスを前年度に引き続き行ったほか、量販店での売場販促や名古屋市内飲食店街(チカマチラウンジ)での白ねぎメニューフェアを行うなど、大分白ねぎの更なる知名度向上及び販売拡大に取り組んだ。その結果、セントライ青果での大分県産の白ねぎシェアは前年の1位を維持した。また、最大の出荷先である福岡では、県内の白ねぎ出荷団体が一丸となり PR 活動を行った。

県オリジナルいちご「ベリーツ」は、京都市場本格出荷6年目となり、12月7日に京都市中央卸売市場において市場PRを実施し、化粧箱(桐箱)1箱 12 粒(400 グラム)30 万円と過去最高のセリ値がついた。猛暑の影響で出荷量がそろわない中、福岡岩田屋や新宿高島屋、京都生協、ハローディといった、関東・関西及び福岡地区の高級フルーツ店及び百貨店・量販店への販売や相対取引の拡大に繋げるとともに、ホテルオークラ京都でのフェア、県内でのベリーツレシピコンテストなど、県内外で幅広く「ベリーツ」ブランドの確立に取り組んだ。

また、さらなる認知度向上に向け、消費者を対象とした料理教室や、料理専門学校と連携した PR 授業等を行った。

ピーマンでは、夏場の高温による出荷量の確保に苦戦する中、県内外の市場(大分、福岡、京都)と連携して産地 PR を行うなど市場シェアの維持に取り組んだ。また、消費拡大に向けた取組として3年目となる永谷園と連携したプレゼントキャンペーン(7～9月)を実施した。期間中はキャンペーンの PR に加え、機能性表示をプリントした限定フィルムでの販売を行い、消費者の購買意欲への訴求を行った。

高糖度かんしょ「甘太くん」では、3年目をむかえる「甘太くんロードショー～あなたの街に

「甘太くん」がやってくる！～」を県内外(大分、福岡、関西)の量販店で行い、「焼き芋といえば甘太くん」というイメージのより一層の定着に努めた。また、新たな取組としては、東京の谷中銀座商店街の飲食店で甘太くんを使ったメニューの提供とスタンプラリーを実施したほか、大阪を代表する観光スポットである新世界のカフェで甘太くんスイーツが販売されるなど、認知度向上を図った。

加えて各品目においては、JA 全農おおいたが取り組む短期集中県域支援品目の販売促進を別途県が支援し、積極的な PR 活動及び販促活動に取り組んだ。

こうした取り組みを支えるため、県外市場において定期的に品質調査の実施と産地へのフィードバックを行い、選果・品質の向上と市場からの信頼向上に努めた。

2) 畜産物

物価高騰による消費者の生活防衛意識の高まりなどから、牛肉の消費量が減少する中、おおいた和牛をはじめとした県産牛肉の消費拡大を推進するため、年間を通じた販売促進活動に取り組んだ。

県内では、4月6日の福岡・大分デスティネーションキャンペーンオープニングイベント(大分駅前広場)での PR を皮切りに、おおいた和牛キャンペーンを8月中旬～9月上旬および2月上旬～3月上旬にかけて小売店(107 店舗)で、11 月下旬～2月上旬にかけては飲食・宿泊施設(46 店舗)及び EC サイト(9件)で実施した。また、次世代への認知度向上を図るため、小学校給食へのおおいた和牛の提供や食育活動(3校、1,590 食分)、立命館アジア太平洋大学での料理教室を開催した。

県外では、おおいた和牛サポーターショップと連携したキャンペーン(県外 19 店舗)や県外卸業者と連携したフェア(関西・福岡6店舗)を開催した。こうした取組により、おおいた和牛認定店は 315 店舗に増加した(+11 店舗)。

県産豚肉統一ブランド「米の恵み」では、県内飲食店(24 店舗)でのキャンペーンに加え、県外事務所と連携し、関西のとんかつ専門店等でのメニューフェアを通じた PR を行った。県産地鶏ブランド「おおいた冠地どり」では、県内外の商談会への参加等により、積極的に販路拡大に取り組んだ。

3) 水産物

水産物では、11 月に開催された全国豊かな海づくり大会を契機とし、大手量販店やファストフード店(寿司・天井チェーン店)等に対する販促活動を強化した。

特に、「パートナーシップ量販店」と連携を強め、ベルク(関東 147 店)では The・おおいたオススメキャンペーン、ウオロク(新潟県 45 店)では大分フェア(養殖ブリ・かぼすブリ)、オギノ(山梨県 42 店)では大分ブリフェアを実施し、かぼすブリや養殖ブリ等の宣伝販売を行った。

また、上記に併せ、ベルクでは、生産者、流通業者およびメーカー等による試食販売や「めじろん」の出勤、ノベルティグッズの配布などを実施したほか、オギノでは、坐来大分の料理長による養殖ブリの料理教室を開催し、郷土料理「あつめし」や「照り焼き」といった食べ方の提案を行うなど、訴求効果の高い養殖ブリの PR を実施した。

また、関西を中心に「屋台居酒屋大阪満マル」(大分市を含む国内 53 店舗)などを展開する株式会社イートファクトリーホールディングスを「パートナーシップ飲食店」に認定した。大阪満マルでは、平成 27 年度よりかぼすブリがメニュー化されており、令和6年度は刺身のほか新

たにカルパッチョ、竜田揚げ、お茶漬け等がメニュー化され、かぼすブリを PR することができた。

これらの取組により、関東・関西圏を中心に県産魚の一層の認知度向上及び消費拡大が図られた。

4) しいたけ

乾しいたけでは、「うまみだけ」を軸にした認知度向上と購買訴求に向けた取組を実施した。県内では、4～6月に開催された福岡・大分ディスティネーションキャンペーンに併せ、県内旅行者向けに大分駅サイネージを使用したPRのほか、大分トリニータ戦ではブース設置・大型ビジョンでの動画配信やうまみだけアンバサダー「ボクくん」のピッチ周回等により県内外の多く方にPRした。また、県外事務所と連携し、福岡・大阪・東京等での販売店イベントや料理教室を実施するとともに、その様子を SNS 等で発信することでさらに購買訴求した。

令和2年のうまみだけブランド立ち上げから5年目となり、さらなる商談機会獲得のため加工品開発を強化し、令和6年度は2商品を開発した。2月には加工品提案会（東京：坐来大分）に参加し、都市圏のバイヤーや料理人に対して新商品売り込みと乾しいたけの PR を行った。

上記取組を経て、うまみだけ認定生産者累計 339 名、市場平均単価とうまみだけ単価の差は 777 円/kg、うまみだけ取扱店舗数は累計 323 店舗となり、ブランド確立に向け関係者一体となった取組を推進した。

生しいたけでは、10月25日の旬入り宣言を皮切りに京都市場を中心とした流通・販路拡大に取り組むとともに、冷凍しいたけのブランディング強化を進めた。

〔企業等との連携〕

農商工連携の取組では、食品企業等と連携した県産品の活用促進（マッチング）および加工・業務用野菜の産地づくりや販路拡大に取り組んだ。

県産品の活用促進では、コンビニや大手食品メーカーと連携して「ポテトチップス完熟かぼす味」、「かつぱえびせん完熟かぼす味」、県内大手洋菓子店と連携した「ベリーのパンナコッタ」が新たに発売されるなど更なる知名度向上につながった。

産地づくりでは、企業と連携した産地づくりを強化するため、大手商社とタマネギの産地形成に関する連協協定を締結した。

〔流通システム変革〕

県域流通体制整備では、短期集中県域支援品目増産分の収容能力を補うため、大分青果センター二次施設を建設し、令和6年5月に竣工した。これにより、冷蔵施設の収容能力が従来の約3倍となったほか、トラックの出庫口も3か所から12か所に増設したことにより、県内青果物の集出荷の効率化が図られた。

また、「物流の2024年問題」への対応も急務となっている。関係諸団体とともに農業総合戦略会議にて情報を共有し、手荷役軽減や運転時間の削減に向け、パレット輸送に対応した資材の検討や、中京方面への輸送ルートの見直し等について検討を行った。

〔大阪・関西万博を契機とした販路拡大〕

令和7年4月から開催される大阪・関西万博を契機とした販路拡大を図るため、11 月に関西圏の飲食店と県内事業者とのマッチングを目的とした商談会を大阪市内で実施した。会では、おおいた和牛やかぼすぶり、うまみだけ、大分味一ねぎといった県産食材の味力を、坐来大分の料理長から参加者へ紹介した。

また、1月にインテックス大阪で行われた大規模な商談展示会に県ブースを設け、県産食材のPRを行った。

こうした取組を通じて、大阪・関西万博に向けた機運醸成を図った。

【令和6年度実施体制及び取組概要】

①マーケター

役 割	マーケター	連 携	全国農業協同組合連合会 大分県本部
流通企画監	舟 越 雄 二		
大阪次長	井 上 卓 也		大分県農業協同組合
農産担当	松 本 翔 太		
フード・マーケター	山 崎 礼 一		大分県漁業協同組合
水産担当	井 口 大 輝		
畜産担当	中 野 里 香		大分県豊後牛流通促進対策協議会
椎茸担当	林 祐 希		大分県椎茸農業協同組合

②マーケティングアドバイザー（13名）

地 区	専門分野	所 属	役 職	氏 名
関 東	販促	(株)TBSテレビ		大 鶴 史 朗
	農商工連携	ボニートジャパン(株)	代表取締役	阿 部 恵 里 子
中 京	青果・果実	セントライ青果(株)	上席執行役員	西 垣 昌 照
関 西	青果・果実	京都青果合同(株)	専務取締役	長 尾 喜 久 男
	青果・果実	大阪中央青果(株)	常務取締役	大 井 賢 二
	水産	(株)うおいち	常務執行役員市場営業本部大阪鮮魚部統括兼大阪鮮魚一部部長	前 田 顕 寿
	畜産	(株)大地	社長室長	美 代 薫
	花き	(株)なにわ花いちば	取締役 営業副本部長	栗 林 正 樹
	しいたけ	京都青果合同(株)	執行役員	横 井 敏 哲
福 岡	青果・果実	福岡大同青果(株)	野菜第二部 取締役	桑 野 光 信
	青果・果実	南国フルーツ株式会社	専務取締役	湯 脇 信 介
	青果・果実	イオン九州(株)	食品コーディネーター部 地域・生産者支援チーム マネージャー	福 山 博 久
	水産	(株)三共物商	代表取締役	羽 片 義 久

③マーケティングアドバイザーの活動(13名)

(ア)マーケター活動と連携した販路開拓、商品開発等の主な活動

アドバイザー名	活 動 内 容
(株)TBSテレビ 大鶴 氏	・横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ等首都圏ホテルにおける大分フェア開催に向けた企画提案
ボニートジャパン(株) 阿部 代表取締役	・首都圏のセレクトショップ等への県産加工品の販路拡大の助言、指導 ・飲食店での大分フェア開催に向けた企画提案
セントライ青果(株) 西垣 上席執行役員	・中京地域の白ねぎの拠点市場 ・白ねぎの販売拡大の助言、指導
京都青果合同(株) 長尾 専務取締役	・京阪神地域のいちご、ピーマン、白ねぎ、甘太くん等の拠点市場 ・白ねぎ、ピーマンの契約取引の拡大等助言、指導
大阪中央青果(株) 大井 常務取締役	・京阪神地域のピーマン、白ねぎ等の拠点市場 ・ピーマン、梨、シャインマスカット等の販売拡大に対する助言
(株)うおいち 前田 常務執行役員	・大阪市場における取扱高1位の荷受会社 ・かぼすブリ・かぼすヒラメ等の販路拡大の助言、指導
(株)大地 美代 社長室長	・おおいた和牛の販路拡大を進める外食事業者 ・飲食店でのおおいた和牛のPR方法等について協議
(株)なにわ花いちば 栗林 取締役	・キクをはじめとした県産花きの拠点市場 ・県産花き販売対策の助言、指導(キク、ホオズキ、スイートピー等)
京都青果合同(株) 横井 執行役員	・プレミアム原木生しいたけの拠点市場 ・原木生しいたけの販売対策を助言、指導
福岡大同青果(株) 桑野 野菜第二部取締役	・県産農産物の重点市場 ・白ねぎ、ピーマン、甘太くん等の販路拡大に対する助言、指導
南国フルーツ(株) 湯脇 専務取締役	・大分シャインマスカットselect、翠玉、柑橘(おおいた早生、袋みかん等)、梨の販売対策の助言、指導 ・県産果物の販売(希少価値や付加価値の高い果実を含む)(ベリーズ、西瓜など)
イオン九州(株) 福山 マネージャー	・九州各県に展開している量販店 ・県産農産物の販売拡大(赤採りトマトの産地化、ドレッシング、下茹で商品等加工品開発、カット梨の流通戦略アドバイス、枝豆等)の助言、指導 ・農産物以外の県産品(加工食品、地域特産物)等の販路開拓に向けた助言、指導
(株)三共物商 羽片 代表取締役	・市場外流通を得意とする水産商社 ・かぼすブリ、養殖ブリ類、ハモ等の販路拡大の助言・指導

(イ)県内生産者、流通関係者との販売流通協議、産地指導等の主な活動

月日	場所	アドバイザー名	活 動 内 容
4月18日	京都市	長尾	農産物販売状況、今年度の販促強化品目(ベリーツ、白ねぎ等)協議
4月18日	大阪市	大井	農産物販売状況、今年度の販促強化品目(梨、シャインマスカット等)協議
4月18日	大阪市	栗林	花き販売流通状況の情報共有、今後の販売対策協議
4月19日	名古屋市	櫛田	農産物販売状況、白ねぎ販売対策協議
4月24日	大分市	栗林	花木の生産及び販売に関する協議
4月25日	京都市	美代	おおいた和牛PRについて協議
4月30日	福岡市	湯脇	ベリーツ、梨販売対策協議
5月1日	福岡市	桑野	農産物販売状況、今年度の販促強化品目(ベリーツ、白ねぎ等)協議
5月1日	福岡市	福山	県産品販売協議、今年度のフェア開催協議
5月8日	大分市	大鶴	大分フェア開催協議
5月9日	大阪府	前田	水産物流通協議(かぼすヒラメ等に関する協議)
5月30日	大分市	栗林	花木の生産及び販売に関する協議
6月12日	京都市	美代	おおいた和牛PRについて協議
6月14日	京都市	長尾	ピーマン市場PR対応、販売対策協議
6月21日	福岡県	羽片	水産物流通協議(養殖ブリ等に関する協議)、パートナーシップ認定店に係る協議
7月8日	大分県	羽片	水産物流通協議(養殖ブリ等に関する協議)
7月8日	大阪市	大井	梨、シャインマスカット販売協議
7月8日	京都市	長尾	ベリーツ、白ねぎ、ピーマン販売対策協議
7月9日	名古屋市	櫛田	白ねぎ市場PR対応、販売対策協議
8月14日	大分市	大鶴	大分フェア開催協議
8月27日	大分県	羽片	水産物流通協議(長野県学校給食提供に係る水産教室)
9月10日	京都市	美代	おおいた和牛PRについて協議
9月11日	大分市	長尾	ベリーツ、白ねぎ、ピーマン販売対策協議
9月19日	京都市	長尾	ベリーツ、白ねぎ、ピーマン販売対策協議
9月20日	名古屋市	西垣	白ねぎ市場PR対応、販売対策協議
10月5日	福岡県	羽片	水産物流通協議(長野県学校給食提供に係る水産教室)
10月8日	長野県	羽片	水産物流通協議(長野県学校給食提供に係る水産教室)
11月5日 ～6日	大分県	栗林	出荷講習会及び販売検討会
12月6日	福岡県	羽片	水産物流通協議(養殖ブリ等に関する協議)、パートナーシップ認定店に係る協議
12月6日	京都市	長尾	ベリーツ産地PR対応、販売対策協議
1月14日	大阪府	前田	水産物流通協議(かぼすブリ等に関する協議)、パートナーシップ認定店に係る協議
1月23日	大阪市	栗林	なにわ花き大分フェア
2月1日	名古屋市	西垣	白ねぎ市場PR対応、販売対策協議
2月5日	大分県	羽片	パートナーシップ飲食店(ロイヤルフードサービス)産地招聘対応
2月10日	大分県	西垣	ねぎ産出額100億円達成および生産振興大会

2月21日 ～22日	京都市	長尾	京都市場PR、イオン京都桂川フェア対応及び県産農産物の販売対策協議
2月21日	大分市	横井	販売流通協議(現在の流通状況、今後の対応について協議)
2月22日	京都市	美代	次年度の取り組みについて協議
3月15日	福岡市	桑野	白ねぎ市場PR対応、販売対策協議
3月27日 ～28日	石川県	栗林	先進地視察

2) 販路の開拓

商談会、見本市への出展

百貨店、スーパー、ホテル、外食産業等へ商品サンプルの提供、パイヤーの招聘等による販路開拓

①商談会の開催、参加

具体的な取組み

項 目	場 所	時 期	内 容
東京シーフード ショー	東京	8月23日 ～25日	会場:東京ビッグサイト(東京都江東区) ・かぼすブリ、かぼすヒラメ、大分ヒラマサ、ひがた美人
大分県産食材 試食商談会	大阪	11月19日	会場:ハウジング・デザイン・センター大阪(大阪市北区) ・小ねぎ、大場、ミニトマト、甘太くん、シャインマスカット、うまみだけ、おおいと和牛、 おおいと冠地どり、かぼすブリ、かぼすヒラメ 等
かぼす魚ブランドづ くしメディア向け商 談会	東京	11月21日	会場:坐来大分 かぼす魚シリーズや関ものを中心に大分県の食の魅力をメディアに紹介することで 記事化を図り、認知度向上・消費拡大を目的としたイベントを開催 ・かぼすブリ、かぼすヒラメ、かぼすフグ、関もの等
新宿高野メディア招 待会	東京	1月20日	会場:新宿高野 新宿高野本店にて、新宿高野主催のメディア向けイベントにベリーツを出展し、招待 されたメディア関係者に対して、県オリジナルいちご「ベリーツ」をPR ・ベリーツ
フードスタイル関西	大阪	1月22日 ～23日	会場:インテックス大阪(大阪府大阪市住之江区) ・かぼすブリ、かぼすヒラメ、しいたけ、おおいと和牛 等

②量販店、外食産業、コンビニエンスストア、加工業者等への売り込み

具体的な取組み

品 目	項 目	活 動 内 容 ・ 成 果
こねぎ	拠点市場への販売	・大田市場における単価維持に向けた取組(新たな販路開拓) 東急ストア、ライフ等主要取引店舗での販促イベント実施
白ねぎ	重点市場への販売	・関西市場への出荷(大阪、京都) ・新規需要拡大が見込める名古屋市場への出荷拡大(セントライ青果白ねぎシェア1位)
ピーマン	拠点市場への販売	・福岡、京都、大阪市場における単価維持 永谷園とピーマン消費拡大に向けたプレゼントキャンペーンを実施
いちご	拠点市場への販売拡大	・京都市場への集中出荷
	ベリーツPR・販路拡大 企業との連携	・「ベリーツ」PR 京都・大分にてCM、広告放映。リーガロイヤルホテル京都ベリーツフェア、 新宿高野ベリーツフェア、パークプレイス大分スイーツフェア ・新規販路開拓:新宿高島屋(東京)、光洋(京都)、ハローディ(福岡・50店舗、販売店舗拡大)等
高糖度 かんしょ	拠点市場への販売	・拠点市場(関西地区)への出荷量拡大 県内、福岡、関西の量販店で焼き芋の販促を実施
にら	拠点市場等への販売	・福岡市場への出荷
かぼす	販路拡大	・量販店での販促活動(ヨークベニマル、高島屋、東急ストア、ニューヨークストア 等) ・食品加工業者への新商品開発に向けた提案
	企業との連携	・セブン-イレブン「ポテトチップス完熟かぼす味」、「かつぱえびせん完熟かぼす味」が新発売(全国 販売)
トマト	量販店との契約取引	・イオングループ等に対する「赤採りトマト」の出荷 イオン(関西、中四国、関東、琉球)、山陽マルナカ、マックスバリュ西日本、ボンラパス、岩田屋

ハウス みかん	県域流通の推進	・県域販売体制の確立(県南、杵築) ・市場集約化の推進 R1:8市場 → R6:7市場
梨	販路拡大	・関西市場での出荷量拡大 (オークワ、イズミヤ 等で販売)
ぶどう	販路拡大	・シャインマスカット出荷量拡大・貯蔵による長期出荷 ・百貨店向けのギフトアイテムの取引量拡大 ・年末商戦に向けた貯蔵期間の拡大の協議・検討
かぼす ブリ、 ヒラメ、 ヒラマサ	販路拡大	・新規企業の開拓 かぼすブリ出荷量 R5:617t → R6:591t かぼすヒラメ出荷量 R5:68t → R6:72t かぼすヒラマサ出荷量 R5:65t → R6:11t
おおいた 和牛(お おいた豊 後牛)	販路拡大	・おおいた豊後牛取扱店 R5:453店舗→R6:458店舗 ・おおいた和牛認定店 R5:304店舗→R6:315店舗 ・フェア、イベントでのPR活動(県外:12回、県内:13回)
しいたけ	販路拡大	【乾しいたけ】 ・うまみだけ PR販促:飲食店メニューフェア(20カ所)、料理セミナー(全国4カ所)、加工品開発(2商品)、展示会 出展(1回) うまみだけ市場価格:6,959円/kg税込(市場平均価格との差777円) うまみだけ取扱店舗数:323店舗(+42店舗) 【生しいたけ】 ・京都市場を拠点としたプレミアム原木生しいたけの出荷 R5:5.5t → R6:2.5t(見込) ・効率出荷に向けた組織体制の構築

3) 販売促進

① 大都市圏の大手量販店・ホテル・飲食チェーン店における販売フェア等を実施

具体的な取組み(首都圏)

●トップセールス同時開催 ◎:新規

項 目	場 所	時 期	内 容 及 び 成 果
販売フェア	首都圏	4月1日 ～5月31日	○ベイサイドホテルアジュール竹芝鉄板焼「天燈」 スプリングプレミアムランチフェア ・おおいと和牛
		5月～9月	◎馬車道 ハモ・養殖ブリPRメニュー(単品) ・骨切りハモ、養殖ブリ
		6月～7月	◎シズラー ハモPRメニュー ・骨切りハモ
		6月～9月	○天井てんや ハモPRメニュー(天井・単品) ・骨切りハモ
		6～8月	○天井てんや ハモPRメニュー ・ハモ
		6月27日 ～30日	○中島水産 九州フェア ・関あじ、関いさき 等
		6月27日 ～30日	○中島水産九州フェア ・関アジ、関イサキ
		7月～8月	◎ココス ハモPRメニュー(定食) ・骨切りハモ
		7月5日	○近茶流柳原料理教室 ・かぼす
		8月～9月	◎はま寿司 ハモPRメニュー(寿司) ・骨切りハモ
		8～10月	◎ブラッスリーレカン 県産食材PR ・ブリッタルガ ◎ナブレ 東京ミッドタウン ・かぼす、マダコ
		8月1日 ～9月30日	◎全農グループ飲食店フェア(東京1店舗) ・おおいと和牛、なつほのか
		8月9日	○新宿高野大分かぼす&シャインマスカット産地教室 ・かぼす、シャインマスカット
		8月9日 ～8月11日	○新宿高野 かぼす&シャインマスカットフェア ・かぼす、シャインマスカット
		8月24日	◎千客万来 スダチ、かぼす、へべスコラボイベント ・かぼす
		9月1日 ～10月31日	○モンテローザグループかぼすフェア ・かぼす
		9月4日 ～8日	◎八芳園 ポップアップショールームイベント ・おおいと冠地どり、味ーねぎ、かぼす、温泉パブリカ、うまみだけ、杵築なす、日田梨
		9月11日 ～30日	○うどん家八重桜かぼすフェア ・かぼす
		9月19日 ～28日	◎大分かぼすフェアinGINZA ・かぼす
		9月20日 ～23日	◎中島水産大分県祭り(全国50店舗) ・関イサキ、かぼすヒラメ、養殖ブリ、ハモ等
		9月21日	◎中島水産大分県祭り限定イベント(武蔵小山店) ・かぼすの配布、マグロ解体ショー、漁協販促で県産魚をPR
		10月1日 ～10月31日	○岩手県産食材×大分かぼすコラボイベント ・かぼす
		10月3日	○武蔵野調理師専門学校 ・かぼす

10月8日	◎長野県佐久市小学校 かぼすブリPR(水産教室) ・かぼすブリ
10月8日 、21日	◎長野県佐久市小学校水産教室および小・中学校学校給食提供(かぼすブリ)
10月13日	○目黒さんま祭り ・かぼす
10月18日	○香川調理製菓専門学校 ・かぼす
10月18日	○サナギ新宿 焼酎甲類イベント ・かぼす
10月21日	◎長野県佐久市小・中学校 かぼすブリPR(学校給食 3,500食) ・かぼすブリ
11月1日 ～12月20日	○ウオロク かぼすブリフェア ・かぼすブリ
11月7日 ～10日	○オギノ 大分ブリフェア ・養殖ブリ
11月16日	○オギノ 櫻井料理長 料理教室 ・養殖ブリ
11月17日	◎マックスバリュー関東 かぼすブリ販促 ・かぼすブリ
11月21日 ～22日	◎JAアグリパーク こねぎ主産県販促イベント ・こねぎ
11月21日	○在京大分公務員県人会 ・おおいた和牛、梨、かぼすブリ、かぼす
11月29日	○地獄蒸し祭りin東京タワー ・甘太くん、乾椎茸、ひがた美人
11月29日 ～2月9日	○おおいた和牛サポータショップキャンペーン ・おおいた和牛
12月6日 ～8日	○新宿高野サンセレブフェア ・サンセレブ
12月7日	○ウオロクかぼすブリフェア ・かぼすブリ
12月7日 ～8日	○ナショナル田園フェア ・トマト玄、原木生しいたけ、うまみだけ
12月21日 ～25日	◎ベイサイドホテルアジュール竹芝鉄板焼「天燈」 クリスマスディナーフェア ・おおいた和牛
1月9日 ～2月中旬	○天井てんや ハモPRメニュー ・ハモ
1月10日 ～2月2日	◎谷中銀座甘太くんフェア ・甘太くん
1月21日	○坐来大分×新宿高野ベリーツ・デコボンフェア ・ベリーツ、デコボン
1月24日 ～26日	●新宿高野ベリーツフェア及びトップミーティング ・ベリーツ
1月24日 ～25日	◎東京都大崎駅ベリーツフェア ・ベリーツ
2月5日	◎加工品提案会 坐来大分 ・うまみだけ
2月8日 ～28日	○ベルクThe・おおいたオススメキャンペーン(141店舗) ・かぼすブリ、養殖ブリ、その他加工品(あつめしのタレ、ぶりしゃぶたれ)

		2月12日 ～18日	○新宿高島屋大分県産フェア ・ベリーツ、かぼすブリ・ヒラメ、おおいた和牛、おおいた冠地どり等
		2月15日	○ベルク津田沼店 かぼすブリ販促 ・かぼすブリ、養殖ブリ ○ベルク かぼすブリPR販売イベント(2店舗)
		3月23日	◎大分県人祭りin鎌倉 ・おおいた和牛、かぼすヒラメ、甘太くん等

項 目	場 所	時 期	内 容 及 び 成 果
販売フェア	関西 中京	5月～8月	○芦刈 ハモPRメニュー ・ハモ
		6月～	◎牛と鮪 EnYA(エンヤ) 関ものPRメニュー ・関あじ、さば
		6月14日	●京都市場ピーマンPR ・生産者代表あいさつ ・永谷園とのコラボ試食
		6月14日 ～30日 3月6日 ～16日	◎とんかつ専門店「まるかつ」での大分フェア ・県産食材を使った特別メニューの提供 米の恵み、うまみだけ、かぼすブリ、かぼす等
		7月5日 1月31日 2月18日	京都青果合同㈱主催の料理教室 ○ピーマン、おおいと和牛、米の恵み等 ○白ねぎ、かぼすブリ、米の恵み等 ○ベリーツ
		7月8日 ～9日	◎天神橋筋商店街大分フェア ・青果及び加工品の販売 ベリーツ、甘太くん、ピーマン、かぼす等
		7月18日 ～19日 9月13日 2月6日 ～7日	◎職域販売 ・クレディセゾンにて青果及び加工品の販売 ベリーツ、甘太くん等
		8月～9月	○bistroITADAKIMASU 大分・宮崎・鹿児島フェア ・大入島オイスター
		8月1日 ～9月30日	○全農グループ飲食店フェア(大阪2店舗) ・おおいと和牛、なつほのか
		8月19日	●日田梨市場PR(大阪本場) ・生産者代表あいさつ ・梨加工品やノベルティを配布(100セット)
		8月23日 ～29日 1月27日 ～2月2日 2月7日 ～13日 3月7日 ～13日	店頭デジタルサイネージ「DELISH KITCHEN」を活用した販促 ○ピーマン(平和堂) ○白ねぎ(ヤマナカ) ○ベリーツ(平和堂、京都生協)
		8月24日 9月24日 11月23日～ 24日	○JA兵庫六甲「六甲のめぐみ」での販促 ・JA間連携の取組 ・かぼす、甘太くん、加工品を販売
		9月1日 ～30日	◎大分かぼすフェアin大阪 ・かぼすを使ったメニューの提供 ・シールラリーの実施
		9月4日	◎和柑橘PRイベント ・大分かぼす×徳島すだち×宮崎へべす ・青果及び加工品の販売 ・果汁飲み比べ

9月18日 ～10月14日 2月28日 ～3月30日	名古屋チカマチラウンジで特別メニューの提供 ○かぼす ○白ねぎ
9月28日	◎みなみフェス(万博200日前イベント) ・青果及び加工品の販売 日田梨、生しいたけ等
10月25日 ～1月31日	◎新世界で甘太くんスイーツの提供 ・新世界おみやげもん横丁(㈱Ko.Ko.Moよしもと運営)内のカフェ 甘太くんパフェ、抹茶セット(甘太くん餡の団子)
11月～2月	○満マル(関西30店舗+大分1店舗) かぼすプリPRメニュー ・かぼすプリ
11月8日	○大分県酒造組合「蔵フェ酒」にてPR(ホテル阪急インターナショナル) ・かぼす、養殖ブリ、乾しいたけ、おおいた冠地どり(コールドハム)ほか
11月29日 ～2月9日	○おおいた和牛サポータショップキャンペーン ・おおいた和牛
12月5日	○辻学園での かぼすプリ講義実習 ・かぼすプリ、かぼす
12月9日	●京都市場ベリーツ本格出荷PR ・京都市場にてセールス
1月4日 ～2月28日	◎ホテルオークラ京都ベリーツフェア ・大分ベリーツ×愛媛甘平を使った特別メニューの提供 タルト、ショートケーキ、カクテル等
1月15日	◎辻学園での かぼすプリ・かぼすメニュー化(レストラン実習) ・かぼすプリ、かぼす
1月18日	◎みのりみのるマルシェ ・大阪駅アトリウム広場にて、青果及び加工品の販売 ベリーツ、甘太くん、白ねぎ、にら等
1月25日	◎近鉄百貨店ハルカス本店10周年特別企画 ・地下食品売場でフェアを実施 ベリーツ、甘太くん、かぼすプリ、おおいた和牛等
2月1日	●名古屋市場白ねぎトップセールス及び店舗販促 ・産地代表あいさつ ・店頭販促(ヤマナカ)
2月8日 ～9日	○丸富精肉店おおいた和牛フェア ・おおいた和牛

		2月17日	○京都あじわい館 大分水産物料理教室 ・かぼすブリ
		2月18日	◎京都周辺量販店 かぼすブリフェア ・かぼすブリ
		2月18日	◎イートファクトリーホルディングス(満マル)のパートナーシップ飲食店認定 ・佐藤知事からイートファクトリーホルディングス山口社長へ認定証を交付
		2月22日	●京都市場トップセールス ・知事、農業団体代表(JAおおいた)が挨拶 ・いちご、白ねぎ、甘太くん、原木生しいたけ等
		2月21日 ～25日	○イオン京都桂川おおいたフェア ・ベリーツ、おおいた和牛、原木生しいたけ、かぼすヒラメ、かぼすブリほか ・販売員による試食販売 ・知事とイオン関係者との意見交換会を実施
		2月18日	○大阪めじろ会にてPR(ホテル京阪) ・おおいた和牛、かぼすブリ、白ねぎ、ベリーツ、うまみだけ等
		2月8日 ～9日 2月15日 ～16日 2月22日 ～23日	◎甘太くんロードショー ・ライフ森ノ宮店、高井田店、北畠店 ・販売員による試食販売 ・甘太くん登場
		3月1日 ～2日	○肉匠伊勢屋おおいた和牛フェア ・おおいた和牛
		3月22日 ～23日	○辻学園調理・製菓専門学オープンキャンパスにてベリーツPR ・参加者へベリーツを使ったデザートを提供 ・ベリーツについて説明
		3月29日 ～30日	○肉の辻西おおいた和牛フェア ・おおいた和牛

項 目	場 所	時 期	内 容 及 び 成 果
販売フェア	福岡	4月20日 ～21日	●イオンふるさと納税×DCフェア ・市町村の首長によるトップセールス、県内産品、食、観光等のPR
		6月14日 ～15日	○ハウズフェスタ2024 ・うまみだけ
		7月6日	○夏秋ピーマン旬入りPR ・甲斐部会長からPR、永谷園「レンジのススメ・麻婆春雨」150食を試食提供
		7月13日	●豊後大野市トップセールス ・市町からセリ台PR、市場との販促協議を実施
		7月22日 ～28日	○アクロスパネル展 ・豊かな海づくり大会
		7月23日	○日田梨旬入りPR ・福岡大同青果市場でのPR、大丸福岡天神店での販促
		7月27日	●竹田市トップセールス ・市町からセリ台PR、市場との販促協議を実施
		8月2日	○はっけんTV、NHK社員食堂での大葉料理提供 ・大葉
		8月3日	○わっしょい百万でのかぼすPR ・ツールド九州とコラボ、小倉駅コンコースでかぼすPR
		9月1日 ～30日	○DEAN&DELUCA 大分フェア ・アミュプラザ博多店、福岡店
		9月10日	◎大名ガーデンシネマ ・かぼすドリンク提供、かぼすPR、かぼす加工品販売(かぼす本家ほか)
		10月12日～ 13日	◎RKBカラフルフェス ・宮崎大分合同ブース出展、うまみだけと大分椎茸PR
		10月25日～ 29日	○イオンモール福岡店「大分うまいものフェア」 ・大分県産椎茸、うまみだけ加工品販売
		10月29日 ～31日	◎百旬館 空港店 かぼすブリ食材提案会 ・かぼすブリ
		11月2日	○太宰府天満宮での青森ホタテ×かぼすPR ・甘酒×かぼすの試飲
		11月29日 ～2月9日	○おおいと和牛サポータショップキャンペーン ・おおいと和牛
		12月9日	◎イオンマリナタウン店 かぼすブリ販促 ・かぼすブリの試食販促
		12月10日	◎イオンマリナタウン店 かぼすブリフェア ・かぼすブリ
		12月14日	○福岡市中央卸売市場長浜鮮魚市場 かぼすヒラメ・かぼすフグPR ・刺身の試食提供
		1月28日 ～2月3日	◎福岡空港国際線「九州いちご試食イベント」 ・インバウンド、輸出促進のためのいちご試食PR
		2月1日 ～28日	○たべちみて！大分うまいもんフェア ・福岡市内飲食店10店舗 ・甘太くん、冷凍椎茸、かぼすブリ、おおいと和牛
		2月7日 ～9日	○肉の中津留おおいと和牛フェア ・おおいと和牛

	2月7日 ～9日	○サポータショップキャンペーン(肉の中津留:久留米) ・おおいた和牛
	2月8日 ～3月16日	○岩田屋本店南国フルーツ「ベリーツ販促」 ・2/8,9岩田屋試食販売:2/8,9,3/15,16
	2月10日 ～3月3日	◎につくくん～九州お肉の王国まつり2025～ ・豊のしゃも、錦雲豚
	2月11日	◎ふくのひ祭り(下関 南風泊) ・かぼすフグ
	2月17日	○西鉄レガネット天神「スイートビー販促」 ・スイートビー
	2月24日	○ホームメイドクッキング うまみだけ料理講座 ・うまみだけ
	3月1日 ～2日	◎イオンモール福岡伊都 ・白ねぎ、甘太くん、みつば、大葉、小ねぎ、ニラ販促 ・「ミツカン」で美味しく焼きたて鍋つゆ」白ねぎ豚しゃぶ試食提供
	3月8日 ～23日	○甘太くんロードショー ・ゆめタウン佐賀(8,9日)、ゆめタウン久留米(15,16日)、ゆめタウン博多(22,23日)
	3月8日 ～23日	○ベリーツ売場コンテスト ・3/8,9ボンラパス6店、3/15,16ハローデイ12店、3/22,23ハローデイ8店
	3月15日	◎福岡大同青果市場ベジフル感謝祭 ・大分白ねぎ(JAおおいた、古本青果の合同PR)
	3月18日	◎大分市周年野菜 市場PR ・せり、みつば、パセリ、にら、かいわれ、大葉、豆苗、

項 目	場 所	時 期	内 容 及 び 成 果
販売フェア	県内	4月6日	◎福岡・大分DCオープニングイベント ・おおいと和牛・甘太くんPR
		4月27日	○イオンパークプレイス大分店 海洋高校生によるマグロ解体ショー ・養殖マグロ
		6月24日 ～10月27日	◎大分駅でのプロモーション ・うまみだけ
		6月28日 ～30日	○うまみだけフェア(大分駅) ・うまみだけ
		7月3日	○「乾しいたけの日」贈呈式 ・社会福祉協議会へ、乾しいたけを贈呈
		7月3日 ～9日	○ピーマン販促(イオン及びマックスバリュ 19店舗) ・永谷園商品とのクロスMD
		7月10日 ～16日	○「県産地産地消費野菜カレーフェア」(トキハインダストリー 23店舗) ・ハウス食品と連携したカレーと併せた野菜の販促を実施
		7月14日	○大分トリニータ戦PR ・うまみだけ
		7月24日 ～30日	○「県産地産地消費野菜カレーフェア」(イオン及びマックスバリュ 19店舗) ・ハウス食品と連携したカレーと併せた野菜の販促を実施
		7月27日	○赤採りトマト販促(パークプレイス)
		8月10日 ～9月4日	○「9月4日は、おおいと和牛の日」小売店キャンペーン(107店舗) ・おおいと和牛
		8月10日	◎おおいと和牛大祭・親子食育フォーラム ・おおいと和牛
		10月15日	○イオンパークプレイス大分店、マックスバリュ賀来店 かぼすブリPR販売 ・かぼすブリ
		11月1日 ～12月1日	○OITA秋のうまみだけフェア ・うまみだけをを使った限定メニュー
		11月7日、 14日、21日	◎給食提供・食育授業開催(東大分小学校、横瀬小学校、下郡小学校) ・おおいと和牛
		11月22日	○イオン九州(19店舗) 杵築ん鰻フェア ・ハモ
		11月26日	◎ベリーツ×クリスマスツリー点灯式(大分空港)
		11月29日 ～2月9日	◎おおいと和牛ごほうびGET!キャンペーン(飲食・旅館46店舗、ECサイト9件) ・おおいと和牛
		11月30日	◎おおいと和牛駅弁販売(JR大分駅) ・おおいと和牛
		12月14日	○イオンパークプレイス大分店 海洋高校生によるマグロ解体ショー ・養殖マグロ
		12月18日	◎おおいと和牛料理教室開催(立命館アジア太平洋大学) ・おおいと和牛

		12月25日	◎ベリーツレシピコンテスト(別府大学)
		1月11日 ～2月2日	○甘太くんロードショー ・ゆめタウン別府店(1/11,12)、イオンパークプレイス店(1/19,20)、Mr.Max西大分店(1/25,26)、トキハわさだタウン(2/1,2)で焼き芋を含めた甘太くんの販促を実施
		2月9日 ～2月24日	○米の恵みキャンペーン(飲食24店舗) ・米の恵み
		2月9日 ～3月9日	○おおいた和牛小売店キャンペーン2025(107店舗) ・おおいた和牛
		2月14日	○青山学院大学陸上競技部 県畜水産物を贈呈 ・歓迎セレモニーで、おおいた和牛、おおいた冠地どり、うまみだけ、かぼすブリ等贈呈
		3月16日	◎おおいた和牛大祭・親子食育フォーラム ・おおいた和牛
		3月8日	○大分ねぎまつり2025 ・白ねぎ、こねぎの販売及び試食販売
		3月21日	○ベリーツ&あまおうフェア(菊家全店) ・ベリーツを使用したスイーツの販売

②トップセールス

知事、行政、生産者、関係団体による大都市圏・拠点市場における県産農林水産物のPR

具体的な取組み

項 目	場 所	時 期	内 容 及 び 成 果
トップセールス	京都	6月14日	京都市場でのピーマンPR 【ピーマン生産部会 甲斐部会長】 ・京都青果合同㈱役員との意見交換 ・京都市場におけるトップセールス
	福岡	7月13日	豊後大野市長によるトップセールス 【福岡事務所対応】 ・福岡大同青果(株)との意見交換 ・福岡大青果市場におけるトップセールス
	福岡	7月27日	竹田市長によるトップセールス 【福岡事務所対応】 ・福岡大同青果(株)との意見交換 ・福岡大青果市場におけるトップセールス
	大阪	8月19日	大阪本場日田梨PR 【日田梨部会 堀部会長】 ・大阪中央青果㈱役員との意見交換 ・大阪本場におけるトップセールス
	京都	12月7日	京都市場でのベリーズPR 【安東流通対策副本部長】 ・京都青果合同㈱役員との意見交換 ・京都市場におけるトップセールス
	東京	1月24日	「新宿高野大分フェアPRイベント」 【瀏野流通対策本部長】 ・新宿高野副社長とのトップ会談 ・パーラーで開催したイベントにおけるトップセールス(ベリーズ)
	名古屋	2月1日	名古屋市場白ねぎトップセールス 【瀏野流通対策本部長】 ・名古屋市場におけるトップセールス ・セントライ青果㈱との意見交換
	京都	2月22日	「おんせん県おおいたの美味いものフェア」 【佐藤知事】 ・京都市場におけるトップセールス ・京都青果合同㈱役員との意見交換 ・フェア10周年記念セレモニー
初出荷式 (旬入り宣言)	大分	4月18日	「ハウスみかん初出荷式」 【田崎幹事長】 ・大分市公設地方卸売市場
	大分	5月20日	「ピーマン旬入り宣言式」 【瀏野流通対策本部長】 ・大分市公設地方卸売市場
	大分	6月15日	「日田西瓜旬入り式」 【日田天領西瓜部会 秋山部会長】 ・大分市公設地方卸売市場
	大分	7月4日	「シャインマスカット旬入り式」 【安心院ぶどう部会 小野会長、是永宇佐市長】 ・大分市公設地方卸売市場
	大分	7月23日	「幸水初競り式」 【日田梨部会 堀部会長】 ・大分市公設地方卸売市場
	大分	8月20日	「大分かぼす旬入り宣言式」 【瀏野流通対策本部長】 ・大分市公設地方卸売市場(旬入り宣言式)

大分	9月10日	「おおいた早生初競り式」 ・大分市公設地方卸売市場	【田崎幹事長】
大分	10月1日	「かぼすブリ出荷式」 ・大分市公設地方卸売市場	【大屋流通対策副本部長、県漁協：中根組合長】
大分	10月25日	「生しいたけ旬入り宣言」 ・大分市公設地方卸売市場	【瀏野流通対策本部長】
大分	11月1日	「かぼすヒラメ・かぼすフグ出荷式」 ・大分市公設地方卸売市場	【大屋流通対策副本部長、県漁協：中根組合長】
大分	11月18日	「甘太くん初出荷式」 ・大分市公設地方卸売市場(初出荷式) ・九州内ローソンにおいて、焼芋を販売(焼芋解禁式)	【安東流通対策本部副本部長】 【田崎幹事長】
大分	11月21日	「ハウスデコボン・ハウス美娘初出荷式」 ・大分市公設地方卸売市場	【県柑橘研究会 木村会長】
大分	11月22日	「日田梨(豊里)初出荷式」 ・大分市公設地方卸売市場(旬入り宣言式)	【日田梨部会 堀部会長】
大分	12月3日	「大分いちご旬入り宣言式」 ・大分市公設地方卸売市場(旬入り宣言式)	【安東流通対策本部副本部長】
大分	12月10日	「大分白ねぎ旬入り宣言式」 ・大分市公設地方卸売市場(旬入り宣言式)	【瀏野流通対策本部長】
福岡	12月14日	「かぼすヒラメ、かぼすフグ試食宣伝」 ・福岡市中央卸売市場長浜鮮魚市場 ・かぼすヒラメ、かぼすフグの試食	【下入津陸上養殖組合 河内組合長】
熊本	1月18日	「かぼすヒラメ、かぼすフグ試食宣伝」 ・九州中央魚市(熊本) ・かぼすヒラメ、かぼすフグの試食	【下入津陸上養殖組合 河内組合長】
下関	2月11日	「かぼすヒラメ、かぼすフグ試食宣伝」 ・南風泊市場(下関) ・かぼすヒラメ、かぼすフグの試食	【下入津陸上養殖組合 河内組合長】

4) 新たな商品開発

具体的な取組み

品目	活 動 内 容 ・ 成 果
しいたけ	・旨だしつゆ ・しいたけマヨネーズ、しいたけめんたいマヨネーズ
かぼす	【食品企業等における県産品使用】 ・ポテトチップス完熟かぼす味新発売(セブン-イレブン) ・かっぱえびせん完熟かぼす味新発売(セブン-イレブン) ・長命草のチカラ かぼす果汁使用(ジェエイフーズ大分) ・「ALLNA ORGANIC」スモースシャンプー&トリートメントカボスの香り(イルミルド株式会社)
ベリーツ	【食品企業等における県産品使用】 ・ベリーツのパンナコッタ新発売(菊家)

5) 県域流通体制整備の状況等

大分青果センターを拠点とした広域流通体制の整備に向け、大分県農業総合戦略会議において、関係者による議論を実施

・営農指導・販売強化作業部会、販売強化WG、計2回

6) 販促資材の作成

- | | |
|---------------------------------|-----------------------------|
| ○県産品PRチラシ(DCオープンنگイベント)(2,000枚) | ○ベリーツ ネットストラップ(200個) |
| ○The・おおいた 法被(白・橙)(20着) | ○ベリーツ テーブルクロス(15枚) |
| ○The・おおいた A4ポリ手提げ袋(5,000枚) | ○ベリーツ 横断幕(3枚) |
| ○The・おおいた ビニール横断幕(1,500枚) | ○白ねぎ フリクション蛍光ペングリーン(1,000本) |
| ○The・おおいた ミニのぼり(200個) | ○「大分県産魚の日」缶バッジ(500個) |
| ○ベリーツ 大のぼり(赤)(10個) | ○かぼすブリ B2ポスター(1,000枚) |
| ○ベリーツ スイングPOP(白)(250個) | ○かぼすブリ シール(100,000枚) |
| ○ベリーツ 缶バッジ(赤)(200個) | ○かぼすブリ ミニのぼり(100個) |
| ○ベリーツ ミニのぼり(白)(250個) | |

7) 会議

会 議 名	時期	場所	内 容
幹 事 会	5月14日	本館9階 91会議室	・令和5年度事業実績、収支決算について ・令和6年度事業計画(案)、収支予算(案)について
総 会	6月7日	トキハ会館	・令和5年度事業実績、収支決算について ・令和6年度事業計画(案)、収支予算(案)について

「The・おおいた」ブランド流通対策本部 令和6年度収支決算

【収入の部】

(単位:円)

科 目	令和6年度 決算額①	令和6年度 予算額	増減費	備 考
県費負担金	13,010,000	13,010,000	0	・The・おおいたブランド流通販売戦略推進事業 : 10,318千円 ・食品企業連携産地拡大推進事業:1,592千円 ・神鳥氏ベリーツ委託料:1,100千円
県費負担金 (特枠)	4,419,000	4,419,000	0	【R6】大阪関西万博事業:4, 419千円
大分県農協	1,000,000	1,000,000	0	
全農大分県本部	500,000	500,000	0	
大分県漁協	500,000	500,000	0	
繰越金	3,183,349	3,183,349	0	
その他	8,185	651	7,534	預金利息
計	22,620,534	22,613,000	7,534	

【支出の部】

(単位:円)

科 目	令和6年度 決算額	令和6年度 予算額	増減費	備 考
アドバイザー活動費	49,886	200,000	△ 150,114	マーケティングアドバイザー活動費 (旅費、食糧費 等)
販路開拓費	8,099,118	8,970,000	△ 870,882	新規販路開拓に向けた活動費 (バイヤー招へい、サンプル提供費 等)
販促活動費	4,691,881	7,000,000	△ 2,308,119	短期集中県域支援品目等を中心とした販促活動費 (トップセールス、販促資材作成 等)
新商品開発費	441,215	1,592,000	△ 1,150,785	新商品・アイテムづくりに係る経費 (試作品開発経費、サンプル提供費等)
短期集中県域支 援品目等重点販 促活動費	1,100,770	1,101,000	△ 230	ベリーツの一貫したブランドイメージ確立に係る経費 (ロゴ、ポスター制作費等)
会議費	168,910	350,000	△ 181,090	総会、幹事会経費 等
事務費	3,648,393	3,400,000	248,393	人件費(書記)、事務費 等
計	18,200,173	22,613,000	△ 4,412,827	

収入の部	22,620,534
－ 支出の部	18,200,173
差引残高	4,420,361

監 査 報 告

「T h e ・おおいた」ブランド流通対策本部設置規程第26条に基づき、監査したところ、その内容は適正に処理されていることを認めましたので報告します。

令和7年5月20日

監事 大分県農業協同組合中央会

代表理事会長 壁村 雄吉 押印

監事 大分県漁業協同組合

代表理事組合長 中根 隆文 押印

※注：監査報告書の原本には監事の押印がありますが、個人情報保護のため印字に変えております。原本は事務局で保管しています。

第2号議案 令和7年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

1 事業計画

【事業方針】

人口減少や高齢化による担い手・労働力の減少に加え、記録的な猛暑や大雨などの自然災害の頻発、生産資材や飼料の高騰など、農林水産業を取り巻く情勢は先例のない変化に直面している。

そのような中、昨年9月に県農林水産行政の基本指針となる「おおいた農林水産業元気づくりビジョン2024」が策定された。本計画の目標である農林水産業の成長産業化の実現に向けて、「The・おおいた」ブランド流通対策本部としても多様な需要に応じた更なる販売チャネルを構築するため、「オールおおいた」として品目横断での販路拡大に取り組む必要がある。これまでの短期集中県域支援品目を含めた新たな大分県の顔となる園芸基幹品目を中心に、量販店での宣伝販売などに加え、現在開催されている大阪・関西万博をはじめとした大規模イベントとによる県産食材の認知度向上や消費拡大に努めるとともに、大分県とゆかりのある食品企業のネットワークを活用した販路開拓・消費拡大対策に取り組む。

また、物流の2024年問題や輸送コストの上昇、ドライバー不足など、流通環境がめまぐるしく変化する中、大消費地へ安定して輸送できる対策を講じていかなければならない。このためにも、昨年機能向上された大分青果センターのストックポイント機能を最大限に活用するとともに、これまでどおり、関西等の主要市場にものを運ぶことができていたものの、更なる流通コストの上昇等を見据え、トラック積載率の向上やリパレットに対応した資材の試作、輸送ルートの見直しなど実証研究を重ねながら流通の効率化に向けた取り組みを引き続き検討していかなければならない。

これらの状況を踏まえ、本年度は下記の重点事項に取り組み、「The・おおいた」ブランドの確立に努める。

(1) 大消費地における積極的なPRの実施

市場と連携した生産者による消費地での販促やトップセールスを積極的に行うことで、ブランドイメージの定着や、市場関係者との強固なリレーションシップを構築する。

- ・消費地での消費喚起対策や販売促進活動の推進
- ・オールおおいたとしての販路拡大（プラス1運動）

(2) 新規販売先の獲得に向けた、マーケティングアドバイザーとの連携強化

園芸基幹品目や産地拡大推進品目の増産見込みを踏まえ、マーケティングアドバイザーとこれまで以上に連携を図り、新たな販路の開拓を図る。

- ・新規量販店開拓、契約取引拡大に向けたマーケティングアドバイザーとの連携強化

(3) 大阪・関西万博を契機とした販路拡大対策の実施

関西圏での県産品取扱拡大に向け、万博会場内ブース出展や会場周辺でのPRイベント及びメニューフェアを実施するとともに、万博客の利用が見込まれる県内の宿泊施設と連携したメニューフェアなどを実施する。

- ・メニューフェア参加店舗への継続取引に向けたアプローチ
- ・県内外にネットワークをもつ県にゆかりのある食品企業等との連携強化

(4) 物流の2024年問題へ対応した、物流効率化の推進

労働基準法の改正により昨年4月からトラック運転手への時間外労働に対する罰則規定の適用が開始された。物流の停滞を引き起こさないためにも、規模拡張及び機能強化した大分青果センターを活用した効率的な輸送体制の構築、パレット輸送、RORO船活用によるモーダルシフト、ICTの活用などの検討を推進し、さらなる流通の効率化を図る。

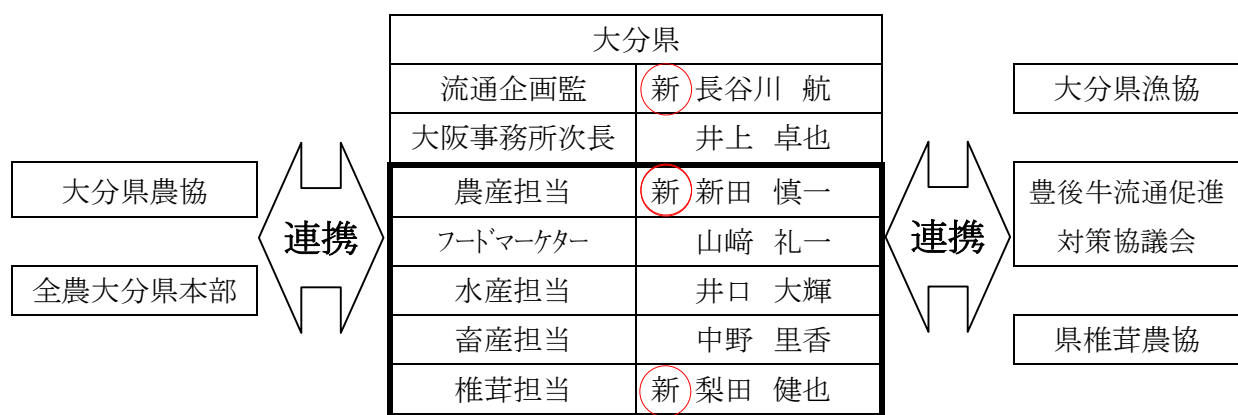
【 事業実施体制及び概要 】

(1) 事業実施体制

- ① 県、県農協、全農大分県本部、県漁協、県畜産公社、県椎茸農協が一体となったマーケット活動の展開

大消費地の流通情報を調査・把握し、産地と連携して商品づくり、産地づくりを進める。

拡大が見込める食品産業と連携し、産地とのマッチングを推進する。



② マーケティングアドバイザー(13名)の委嘱

地区	専門分野	所 属	役 職	氏 名
関東	販促	(株)TBSテレビ		大鶴 史朗
	農商工連携	ボニートジャパン(株)	代表取締役	阿部 恵里子
中京	青果・果実	セントライ青果(株)	上席執行役員	西垣 昌照
関西	青果・果実	京都青果合同(株)	専務取締役	長尾 喜久男
	しいたけ	京都青果合同(株)	執行役員	横井 敏哲
	青果・果実	大阪中央青果(株)	常務取締役	大井 賢二
	水産	(株)うおいち	常務執行役員市場営業本部大阪 鮮魚部統括兼大阪鮮魚一部部長	前田 顕寿
	畜産	(株)大地	社長室長	美代 薫
	花き	(株)なにわ花いちば	取締役営業副本部長	栗林 正樹
九州	青果・果実	福岡大同青果(株)	野菜第二部取締役	桑野 光信
	青果・果実	南国フルーツ(株)	専務取締役	湯脇 信介
	青果・果実	イオン九州(株)	食品コーディネーター部 地域・生産者支援チーム マネージャー	福山 博久
	水産	(株)三共物商	代表取締役	羽片 義久

(2)販促活動(量販店等に対する販売促進経費)

① 県外拠点市場への販路拡大

- ・ 行政や業界団体トップ等による市場、量販店、販路開拓先へのトップセールス
- ・ 市場関係者との綿密な情報交換による拠点市場への出荷量及び契約取引の拡大
- ・ ライバル産地の商品や出荷先、消費動向の分析

② 県内量販店での販売促進

- ・ 出荷量に応じた、消費拡大フェアの開催
- ・ 県産県消推進フェアの開催

③ 消費者への訴求力のある効果的な PR

- ・ 大手企業とのコラボや、集客効果が期待できるイベントでの共同宣伝
- ・ 効果的な販促資材、ポスター、リーフレットの作成
- ・ 調理師専門学校や学校・保育施設等での食育活動の実施
- ・ 大阪・関西万博会場周辺でのイベント出展等を通じた PR 活動の実施

(3)販路開拓(新たな販路開拓に係る経費)

①品目横断による販路開拓「オールおおいた」

- ・ 顔となる品目を中心に「旬」をつなぎ合わせた販促
- ・ バイヤーやシェフ等の積極的な産地招聘による県産農林水産物への理解促進及び契約取引拡大に向けた取組
- ・ マーケティングアドバイザーと連携した県外での新規販売先の開拓

②飲食店等との連携

- ・ 消費拡大に向けた、消費地でのメニューフェア等を出荷と連携して実施
- ・ 大阪・関西万博を契機とした県内外でのメニューフェアの実施
- ・ 県内企業ネットワークを活用した商談会等の実施

③水産品、水産加工品の販路開拓

- ・ おおいたの魚パートナーシップ量販店・飲食店での県産魚の PR 及び消費拡大
- ・ おおいたの魚パートナーシップ量販店・飲食店の新規認定
- ・ マーケットインの商品づくりの推進(骨切りハモ、第2加工場を活用した高次加工品)

④畜産物の販路開拓

- ・ おおいた和牛、県統一ブランド豚「米の恵み」、おおいた冠地どりの販路開拓
- ・ おおいた和牛の取扱認定店並びにサポーターショップの拡大等

⑤しいたけの販路開拓

- ・ 「うまみだけ」を切り口とした県産乾しいたけの販路開拓及び販売体制の整備・強化
- ・ 原木生しいたけの安定供給と冷凍しいたけの販売力強化に向けた取組

(4) 新たな商品開発・アイテムづくり

- ① 量販店、外食産業、食品メーカー、加工業者と連携した新たな商品・アイテムづくり
 - ・ コンビニ惣菜向け商品開発
 - ・ 量販店向け PB 商品の開発や新商品の提案等
- ② 高付加価値商品の育成と差別化販売
 - ・ 県産いちご「ベリーツ」(流通拡大 等)
 - ・ 高糖度かんしょ「甘太くん」(コンビニ、量販店等との連携 等)
 - ・ 赤採りトマト(出荷体制の強化による周年安定体制の構築)
 - ・ 関もの、かぼすブリ、かぼすヒラメ、かぼすヒラマサ、かぼすフグ(新たな販路開拓等)
 - ・ 新たな高付加価値商品や6次化製品の開発支援とPR

(5) 園芸基幹品目等重点販促活動

- ① 園芸基幹品目の行動計画の達成に向けた取組み

- ・ 園芸基幹品目(15 品目)に関する流通販売支援

ねぎ、ピーマン、高糖度かんしょ、ベリーツ、たまねぎ、キャベツ、かぼす、
ハウスみかん、露地柑橘、キウイフルーツ、なし、ぶどう、くり、ホオズキ、トマト

- ② 産地拡大推進品目の園芸産地づくり計画の達成に向けた取組み

- ・ 産地拡大推進品目(R7.3.24 時点)に関する流通販売支援

大 分 市	ピーマン、にら、おおば、パセリ、キク
別 府 市	高糖度かんしょ
中 津 市	白ネギ、ピーマン、ベリーツ、こねぎ、ぶどう、もも
日 田 市	白ネギ、ピーマン、ぶどう、なし
佐 伯 市	ピーマン、ベリーツ、にら、えだまめ、キウイ、露地柑橘、施設柑橘、 くり、施設花き、露地花き
臼 杵 市	白ネギ、ピーマン、ベリーツ、高糖度かんしょ、にら、キウイ、かぼす、 茶
津 久 見 市	露地柑橘
竹 田 市	白ネギ、ピーマン、トマト、スイートコーン、加工用キャベツ、ぶどう、 施設花き、露地花き
豊 後 高 田 市	白ネギ、ベリーツ、ぶどう、キウイ、露地柑橘、施設花き、露地花き
杵 築 市	ベリーツ、高糖度かんしょ、こねぎ、スナップエンドウ、ぶどう、キウ イ、施設柑橘、ホオズキ、茶、ラナンキュラス
宇 佐 市	白ネギ、ベリーツ、高糖度かんしょ、こねぎ、にんにく、えだまめ、ぶ どう、露地柑橘、かぼす、茶
豊 後 大 野 市	白ネギ、ピーマン、高糖度かんしょ、こねぎ、さといも、くり、露地花き
由 布 市	白ネギ、ベリーツ、なし
国 東 市	ベリーツ、高糖度かんしょ、こねぎ、たまねぎ、キウイ、なし、オリーブ
日 出 町	白ネギ、スイートコーン、露地柑橘、ハウスみかん
九 重 町	白ネギ、こねぎ、トマト、なし

玖 珠 町	白ネギ、ピーマン
九 重 町	白ネギ、こねぎ、トマト、なし
玖 珠 町	白ネギ、ピーマン

(6) 会 議

幹事会 令和7年5月16日(金)

総 会 令和7年6月 2日(月)

【講演会】

講師 イオン九州株式会社 食品コーディネーター部

地域・生産者支援チーム マネージャー 福山 博久 氏

演題 「インフレによるお客様の購買の変化と今後の取り組み（農産物等）」

「The・おおいた」ブランド流通対策本部 令和7年度収支予算(案)

【収入の部】

(単位:円)

科 目	令和7年度 予算額①	令和6年度 予算額②	対前年比	備 考
			①－②	
県費負担金	13,010,000	13,010,000	0	・The・おおいたブランド流通販売戦略推進事業 : 11,418千円 ・食品企業連携産地拡大推進事業:1,592千円
県費負担金 (特枠)	20,651,000	4,419,000	16,232,000	【R7】万博と関連した特枠事業の新設 ・メニューフェア:5,338千円 ・ブース出展:4,283千円 ・県内宿泊施設での魅力発信:3,000千円 ・県内食品企業等のネットワークを活用した 販路開拓と取扱店拡大:8,030千円 ※本負担金は満額収入とまらない可能性あり
大分県農協	1,000,000	1,000,000	0	
全農大分県本部	500,000	500,000	0	
大分県漁協	500,000	500,000	0	
繰越金等	4,420,361	3,183,349	1,237,012	
その他	15,639	651	14,988	預金利息
計	40,097,000	22,613,000	17,484,000	

【支出の部】

(単位:円)

科 目	令和7年度 予算額①	令和6年度 予算額②	対前年比	備 考
			①－②	
アドバイザー活動費	200,000	200,000	0	マーケティングアドバイザー活動費 (旅費、食糧費 等)
販路開拓費	6,600,000	8,970,000	△ 2,370,000	新規販路開拓に向けた活動費 (バイヤー招へい、サンプル提供費 等)
販促活動費	5,803,000	7,000,000	△ 1,197,000	園芸基幹品目等を中心とした販促活動費 (トップセールス、販促資材作成 等)
新商品開発費	1,592,000	1,592,000	0	新商品・アイテムづくりに係る経費 (試作品開発経費、サンプル提供費等)
ベリーツブランド 確立費	1,101,000	1,101,000	0	ベリーツの一貫したブランドイメージ確立に係る経費 (ロゴ、ポスター制作費等)
県内食品企業等 連携費	8,030,000	-	8,030,000	【特枠】県内食品企業等のネットワークを活用した販路 開拓と取扱店拡大に係る経費
万博対策等費	12,621,000	-	12,621,000	【特枠】大阪・関西万博を契機とした県産食材のPR活動 に係る経費
会議費	350,000	350,000	0	総会、幹事会経費 等
事務費	3,800,000	3,400,000	400,000	人件費(書記)、事務費 等 ※人件費が上がったことによる増額
計	40,097,000	22,613,000	17,484,000	